

平成27年度

事業報告書

社会福祉法人 浜松市社会福祉事業団

目 次

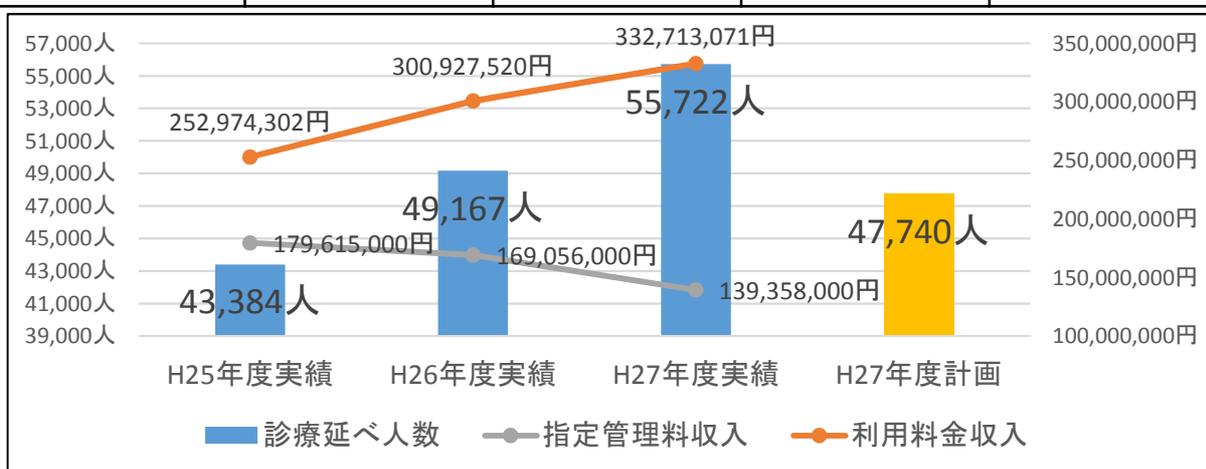
I	平成27年度事業の概況	1
II	平成27年度事業実績	6
1	友愛のさと診療所・療育センター	7
2	子どものこころの診療所	10
3	児童発達支援センター「ひまわり」	13
4	浜松市発達支援広場事業	20
5	相談支援事業所「シグナル」	21
6	発達相談支援センター「ルピロ」	23
7	生活介護・就労継続支援施設「かがやき」	25
8	就労継続支援施設「はばたき」	27
9	障害者生活介護施設「ふれんず」	28
10	地域活動支援センター「オルゴール」	29
11	身体障害者福祉センター	30
12	障害者体育館・プール	30
III	平成27年度理事会・評議員会・監査の開催状況	31
IV	法人組織・職員構成	33

I 平成27年度事業の概況

【 1 】 事業実績と指定管理料収入及び利用料金収入

(1) 医療の実績

	H25年度実績	H26年度実績	H27年度実績	H27年度計画
診療延べ人数	43,384人	49,167人	55,722人	47,740人
指定管理料収入	179,615,000円	169,056,000円	139,358,000円	139,358,000円
利用料金収入	252,974,302円	300,927,520円	332,713,071円	298,120,000円

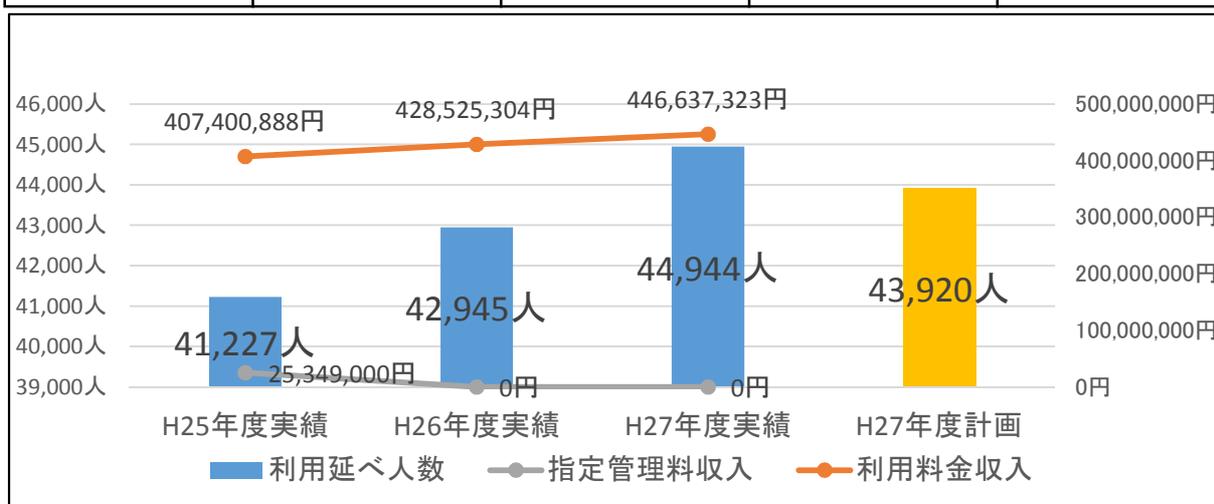


対象施設: 友愛のさと診療所+療育センター、子どものこころの診療所

2診療所合せて、診療延べ人数55,722人と前年度比113.3%、利用料金収入(医療事業収益)は332,713,071円と前年度比110.6%となり増加しています。
また、新患実人数は、1,593人と計画値比106.2%となりました。

(2) 療育・福祉の実績

	H25年度実績	H26年度実績	H27年度実績	H27年度計画
利用延べ人数	41,227人	42,945人	44,944人	43,920人
指定管理料収入	25,349,000円	0円	0円	0円
利用料金収入	407,400,888円	428,525,304円	446,637,323円	434,873,000円



対象施設: ひまわり(児童発達支援)、かがやき(生活介護・就労継続支援B型)、はばたき(就労継続支援B型)、ふれんず(生活介護)

児童施設(療育)の「ひまわり」、成人施設の「かがやき、はばたき、ふれんず」を合わせた延べ利用人数は44,944人と前年度比104.7%、利用料金収入(障がい福祉サービス等事業収益)は446,637,323円と前年度比104.2%となり増加しています。
「ひまわり」の親子療育利用児の増加、「かがやき」「はばたき」の新規利用者による契約者の増加が要因となっています。

【 2 】 職員数

	H25年度実績	H26年度実績	H27年度実績	H27年度計画
常勤職員数	78人	91人	90人	91人
その他の職員数	98人	114人	124人	126人
計	176人	205人	214人	217人
人件費 *	779,422,160円	846,953,019円	914,624,494円	911,364,000円

* 人件費には、社会保険料事業主負担や常勤職員の退職給付支出を含みます。(資金収支ベースで表示しています。)

年度途中の正規職員、非正規職員の退職がありましたが、随時職員採用を行い、補充に努めました。子どものこころの診療所では、9月から常勤医師1名を補充し、診療件数の増加に対応しました。

【 3 】 経営状況

(1) 経営の推移

サービス活動収益は、1,180,146,016円でした。発達医療総合福祉センター(子どものこころの診療所を含みます。)の指定管理料が前年度△39,725,000円の230,585,000円でしたが、利用料金収入(下表の障害福祉サービス等事業収益+医療事業収益)がこれを上回るものとなりました。(前年度比較64,117,454円増)

サービス活動費用は、1,202,432,092円でした。相談支援事業所や施設における利用延べ人数の増加に伴い非正規職員を補充しましたが、人件費の増加額(前年度比較78,260,151円増)は利用料金収入の増加額を超えるに至りました。

また、この中には平成28年4月開設の「ひまわり ひくまの丘」の初期費用3,435,835円が含まれていません。

この結果、当期活動増減差額は△7,602,052円となりました。

「ひまわり ひくまの丘」の開設費用の財源として施設設備等整備積立金を8,748,000円取り崩しました。

また、当期活動増減差額の補填と手元資金の調整で財政調整積立金を51,983,585円取り崩しました。

この結果、当期末繰越活動増減差額は114,699,545円となりました。

事業活動収支計算書

(単位:円)

勘定科目	H25年度決算	H26年度決算	H27年度決算
就労支援事業収益	8,154,511	8,398,149	9,300,140
指定管理料収益	316,218,000	270,310,000	230,585,000
委託料収益	101,131,280	117,236,220	116,673,920
障害福祉サービス等事業収益(*)	428,249,823	458,514,449	490,873,885
医療事業収益(*)	252,974,302	300,955,053	332,713,071
その他の収益	164,410	2,981,000	0
サービス活動収益計(1)	1,106,892,326	1,158,394,871	1,180,146,016
* それぞれ決算報告書の金額から指定管理料収益及び委託料収益の金額を控除したものです。			
人件費	783,833,240	850,286,063	928,546,214
事業費+事務費	251,983,181	263,283,567	261,375,889
就労支援事業費用	8,154,511	8,398,149	9,300,140
減価償却等	1,174,757	6,391,812	3,209,849
サービス活動費用計(2)	1,045,145,689	1,128,359,591	1,202,432,092
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	61,746,637	30,035,280	△ 22,286,076
サービス活動外収益計(4)	20,530,499	13,185,374	14,989,579
サービス活動外費用計(5)	0	0	0
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	20,530,499	13,185,374	14,989,579
経常増減差額(7)=(3)+(6)	82,277,136	43,220,654	△ 7,296,497
特別収益計(8)	0	4,900,000	530,000
特別費用計(9)	0	3,061,500	835,555
特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	1,838,500	△ 305,555
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	82,277,136	45,059,154	△ 7,602,052
前期繰越活動増減差額(12)	424,965,307	507,242,443	122,301,597
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	507,242,443	552,301,597	114,699,545
施設設備等整備積立金取崩額	0	0	31,748,000
財政調整積立金取崩額	0	0	64,488,469
施設設備等整備積立金積立額	0	0	23,000,000
財政調整積立金積立額	0	430,000,000	12,504,884
次期繰越活動増減差額	507,242,443	122,301,597	175,431,130

※平成27年度から会計基準を変更しております。従って、平成26年度、平成25年度の数値の表示は決算書の表示内容を平成27年度相当に変更しています。参考値としてご覧ください。

(2) 財産の状況

資産の部の流動資産286,233,628円の内訳は、現金預金114,804,901円、事業未収金169,569,321円などです。事業未収金は、指定管理料収入3月分、利用料金収入2月・3月分等であり、最終的には2か月程度で全額回収します。

固定資産859,087,683円の内訳は、基本財産300万円(浜松市出捐金)のほか、建物等の有形固定資産30,054,740円、退職給付引当資産374,964,528円、施設設備等整備積立資産201,252,000円、財政調整積立資産248,016,415円等となりました。資産の部 計は1,145,321,311円と前年度比2%増となりました。

負債の部の流動負債137,479,792円の内訳は事業未払金等で68,855,984円、賞与引当金63,931,116円などです。固定負債374,964,528円とあわせた負債の部 計は512,444,320円となりました。

純資産の部の次期繰越活動増減差額は175,431,130円と前年度比53,129,533円増となりました。当期活動増減差額の補填と手元資金としての現金預金を増加させ資金繰りを安定化させるために財政調整積立金を51,983,585円取崩しました。

当期活動増減差額は△7,602,052円となりました。

貸借対照表

(単位:円)

勘定科目	H25年度決算	H26年度決算	H27年度決算
流動資産	631,945,988	223,606,892	286,233,628
現金預金	484,806,850	44,135,838	114,804,901
事業未収金	146,374,381	177,992,764	169,569,321
その他	764,757	1,478,290	1,859,406
固定資産	436,891,197	899,359,099	859,087,683
基本財産	3,000,000	3,000,000	3,000,000
有形固定資産	13,760,359	29,982,707	30,054,740
退職給付引当資産	340,130,838	356,376,392	374,964,528
施設設備等整備積立資産	80,000,000	210,000,000	201,252,000
財政調整積立資産	0	300,000,000	248,016,415
差入保証金(敷金)	0	0	1,800,000
資産の部 計	1,068,837,185	1,122,965,991	1,145,321,311
流動負債	136,810,486	125,236,944	137,479,792
事業未払金等	85,960,744	70,089,240	68,855,984
預り金	4,173,390	5,138,308	4,692,692
その他	0	0	0
賞与引当金	46,676,352	50,009,396	63,931,116
固定負債	340,130,838	356,376,392	374,964,528
退職給付引当金	340,130,838	356,376,392	374,964,528
負債の部 計	476,941,324	481,613,336	512,444,320
基本金	3,000,000	3,000,000	3,000,000
国庫補助金等特別積立金	1,653,418	6,051,058	5,177,446
施設設備等整備積立金	80,000,000	210,000,000	201,252,000
財政調整積立金	0	300,000,000	248,016,415
次期繰越活動増減差額	507,242,443	122,301,597	175,431,130
(うち当期活動増減差額)	(82,277,136)	(45,059,154)	(△7,602,052)
純資産の部 計	591,895,861	641,352,655	632,876,991
負債の部及び純資産の部 計	1,068,837,185	1,122,965,991	1,145,321,311

※平成27年度から会計基準を変更しております。従って、平成26年度、平成25年度の数値の表示は決算書の表示内容を平成27年度相当に変更しています。参考値としてご覧ください。

【 4 】 課題への対応状況と今後の方針

幼児・児童に係る相談・医療・療育のニーズの動向は、依然として増加傾向にあります。シグナルの相談部門、友愛のさと診療所、子どものこころの診療所の医療部門では前年度と比較して利用(診療)延べ人数は10%以上増加が続いており、その対応に苦慮しています。

児童発達支援センター「ひまわり」では、重症心身障害児の利用契約が前年度より下回ったものの、重症心身障害児以外の親子通園で計画以上に利用があり、その受け皿をどのように考えていくかが課題となりました。

その解決策のひとつとして、法人自主事業として就園前の幼児を対象とした親子通園の事業所「ひまわり ひくまの丘」を平成28年4月に開設し、親子療育を始めました。

また、診療が必要であるにもかかわらず、頻回な通院が困難な最重度の患者ニーズへの対応という課題に対しては、訪問診療、訪問看護、訪問リハビリテーションを平成27年10月から開始しました。

医療と障がい福祉サービスを総合的に提供できる当事業団へのニーズが引き続き増加すると予測されるため、専門職、採用困難職種の人材確保に努めます。

また、利用料金収入の伸びの範囲内で職員数を柔軟に調整しつつ人件費を管理し、持続可能な法人を目指した人材育成にも努めてまいります。

Ⅱ 平成27年度事業実績

平成27年4月1日～平成28年3月31日

指定管理事業(延べ利用人数)

項 目	単位	平成25年度 実績	平成26年度 実績	平成27年度 計画	平成27年度 実績	対前年度比
友愛のさと診療所	人	27,454	29,933	28,780	33,772	112.8%
医療型特定短期入所	人	—	247	300	273	110.5%
療育センター	人	4,336	4,828	3,033	4,952	102.6%
子どものこころの診療所	人	15,930	19,234	18,960	21,950	114.1%
児童発達支援センター「ひまわり」	人	18,736	20,225	20,010	21,203	104.8%
生活介護・就労継続支援施設「かがやき」	人	12,731	12,702	13,700	13,614	107.2%
就労継続支援施設「はばたき」	人	4,828	5,062	5,100	5,243	103.6%
障害者生活介護施設「ふれんず」	人	4,932	4,956	5,110	4,883	98.5%
身体障害者福祉センター	人	2,175	2,000	2,390	2,062	103.1%
障害者体育館・プール	人	20,299	20,060	20,100	21,205	105.7%
福祉バス	人	2,776	2,635	2,440	2,650	100.6%
相談支援事業所「シグナル」	人	8,427	11,593	10,690	14,194	122.4%
合 計	人	122,624	133,475	130,613	146,001	109.4%
指 定 管 理 料 収 入	円	316,218,000	270,310,000	230,585,000	230,585,000	85.3%
利 用 料 金 収 入	円	681,224,125	759,469,502	769,618,000	823,586,956	108.4%

受託事業

項 目	単位	平成25年度 実績	平成26年度 実績	平成27年度 計画	平成27年度 実績	対前年度比	
地域活動支援センター「オルゴール」	延 べ 人 数	人	3,766	3,773	3,640	3,653	96.8%
浜松市発達支援広場 (浜北・天竜区)	組 数	人	648	749	700	580	77.4%
浜松市発達支援広場 (中区)	組 数	人	700	777	700	700	90.1%
浜松市発達支援広場 (施設型)	組 数	人	2,914	1,535	720	838	54.6%
日中一時支援事業 (放課後預かり)	延 べ 人 数	人	237	456	433	483	105.9%
発達相談支援センター「ルピロ」	支 援 件 数	件	5,371	5,164	5,137	5,257	101.8%
保育所等巡回支援事業	延 べ 件 数	件	201	192	190	123	64.1%
家庭訪問等個別支援事業	延 べ 件 数	件	7	12	12	12	100.0%

平成27年4月1日～平成28年3月31日

【 1 】 友愛のさと診療所・療育センター

項 目		単位	平成25年度 実績	平成26年度 実績	平成27年度 計画	平成27年度 実績	対前年度比	
新 患 実 人 数		人	477	699	600	706	101.0%	
診 療 科 別	精 神 科	診 療 実 日 数	日	244	244	243	243	99.6%
		診 療 延 べ 人 数	人	13,194	14,896	14,280	17,250	115.8%
		1 日 平 均	人	54.1	61.0	58.8	71.0	116.4%
	小 児 科	診 療 実 日 数	日	244	244	243	243	99.6%
		診 療 延 べ 人 数	人	13,335	14,124	13,700	15,600	110.5%
		1 日 平 均	人	54.7	57.9	56.4	64.2	110.9%
	整 形 外 科	診 療 実 日 数	日	24	23	24	23	100.0%
		診 療 延 べ 人 数	人	334	339	300	342	100.9%
		1 日 平 均	人	13.9	14.7	12.5	14.9	101.2%
	耳 鼻 咽 喉 科	診 療 実 日 数	日	24	24	24	24	100.0%
		診 療 延 べ 人 数	人	151	145	100	153	105.5%
		1 日 平 均	人	6.3	6.0	4.2	6.4	106.3%
眼 科	診 療 実 日 数	日	40	39	45	41	105.1%	
	診 療 延 べ 人 数	人	440	429	400	427	99.5%	
	1 日 平 均	人	11.0	11.0	8.9	10.4	94.7%	
合 計		診 療 延 べ 人 数	人	27,454	29,933	28,780	33,772	112.8%
利 用 料 金 (医 業 収 入)		円	156,301,057	175,138,783	172,962,000	194,991,703	111.3%	
1 人 あ た り の 平 均 単 価		円	5,693	5,851	6,010	5,774	98.7%	

投 薬	処 方 箋 に よ る 調 剤	院 内 枚	104	85	80	79	92.9%	
		院 外 枚	4,411	5,482	4,300	6,375	116.3%	
合 計		処 方 枚 数	枚	4,515	5,567	4,380	6,454	115.9%

各 種 検 査	X 線 検 査	延 べ 件 数	件	123	122	150	137	112.3%
	脳 波 検 査	延 べ 件 数	件	101	94	100	100	106.4%
	聴 性 脳 幹 反 応 検 査	延 べ 件 数	件	13	1	10	0	—
	聴 力 検 査	延 べ 件 数	件	52	49	30	42	85.7%
	言 語 発 達 検 査	延 べ 件 数	件	83	25	30	26	104.0%
	腹 部 超 音 波 検 査	延 べ 件 数	件	1	3	5	3	100.0%
	血 液 検 査	延 べ 件 数	件	230	181	200	196	108.3%
	尿 検 査	延 べ 件 数	件	25	34	30	42	123.5%
合 計			件	628	509	555	546	107.3%

項 目		単位	平成25年度 実績	平成26年度 実績	平成27年度 計画	平成27年度 実績	対前年度比	
集 団	早 期 支 援 グ ル ー プ	実 施 回 数	回	82	80	80	96	120.0%
		延 べ 人 数	人	528	499	300	434	87.0%
		1 回 平 均	人	6.4	6.2	3.8	4.5	72.6%
指 導	心 理 支 援 グ ル ー プ	実 施 回 数	回	85	83	107	116	139.8%
		延 べ 人 数	人	742	712	664	775	108.8%
		1 回 平 均	人	8.7	8.6	6.2	6.7	77.9%
導	ピ ア ク ラ ブ	実 施 回 数	回	41	43	43	44	102.3%
		延 べ 人 数	人	412	434	350	435	100.2%
		1 回 平 均	人	10.0	10.1	8.1	9.9	98.0%
導	学 童 期 吃 音 児 へ の 小 集 団 支 援	実 施 回 数	回	6	7	7	7	100.0%
		延 べ 人 数	人	46	46	70	50	108.7%
		1 回 平 均	人	7.7	6.6	10.0	7.1	107.6%
合 計		延 べ 人 数	人	1,435	1,691	1,384	1,694	100.2%

項 目		単位	平成25年度 実績	平成26年度 実績	平成27年度 計画	平成27年度 実績	対前年度比	
個	理 学 療 法	訓 練 実 日 数	日	244	244	243	243	99.6%
		延 べ 人 数	人	4,310	4,537	4,200	4,449	98.1%
		1 日 平 均	人	17.7	18.6	17.3	18.3	98.4%
別	作 業 療 法	訓 練 実 日 数	日	244	244	243	243	99.6%
		延 べ 人 数	人	3,663	3,565	3,900	4,144	116.2%
		1 日 平 均	人	15.0	14.6	16.0	17.1	117.0%
指	言 語 聴 覚 療 法	訓 練 実 日 数	日	244	244	243	243	99.6%
		延 べ 人 数	人	2,134	2,248	2,500	2,764	123.0%
		1 日 平 均	人	8.7	9.2	10.3	11.4	123.7%
導	視 能 訓 練	訓 練 実 日 数	日	224	218	140	223	102.3%
		延 べ 人 数	人	683	697	700	745	106.9%
		1 日 平 均	人	3.0	3.2	5.0	3.3	103.2%
導	臨 床 心 理	訓 練 実 日 数	日	244	244	243	243	99.6%
		延 べ 人 数	人	6,930	7,045	7,000	8,451	120.0%
		1 日 平 均	人	28.4	28.9	28.8	34.8	120.5%
合 計		延 べ 人 数	人	17,720	18,092	18,300	20,553	113.6%

医療型特定短期入所事業(一時預り)

平成26年4月事業開始 【根拠法令等:障害者総合支援法第5条8項】

利 用 定 員	1日2名
主 たる 対 象	医療的ケアの必要な重症心身障害児
サ ー ビ ス 提 供 日	月曜日から金曜日(友愛のさと診療所開業日)
サ ー ビ ス 提 供 時 間	9:00~17:00

項 目		単位	平成25年度 実績	平成26年度 実績	平成27年度 計画	平成27年度 実績	対前年度比
医 療 型 特 定 短 期 入 所 (いちごショート)	開 所 日 数	日	—	165	240	228	138.2%
	契 約 者 数	人	—	24	—	34	141.7%
	延 べ 人 数	人	—	247	300	273	110.5%
	1 日 平 均	人	—	1.5	1.3	1.2	80.0%
	利 用 料 金	円	—	6,656,516	8,400,000	7,593,597	114.1%

診療延べ人数は、昨年度に比べて12%増加しています。特に精神科は15%、小児科は10%、昨年度より増加しています。

新患患者数は、昨年度をやや上回る状況です。新患患者の地域別では、浜北区、東区、中区で全体の58%を占め、市外は全体の19%となっています。また、新患待機期間は、年間を通して2ヶ月半~3ヶ月程度となっています。

各種検査では、聴性脳幹反応検査と腹部超音波検査以外は、昨年度実績を上回っています。

個別指導での理学療法は、昨年同時期をやや減少しており、これは昨年10月より常勤理学療法士1名が訪問リハビリテーション担当になったため個別枠が減少したことによります。作業療法、言語療法に関しては、平成26年度に新規採用された職員や平成27年度から異動により配置された職員の件数が伸びてきたため増加となっています。昨年度比では作業療法は16%、言語療法は23%と大きく増加しました。視能訓練の件数も6.9%との増加となっております。

心理部門は、新人育成ができ、件数は昨年度実績と平成27年度の比較で20%と大幅な増加となっています。また、読み、書きグループ、緘黙グループ等を立ち上げ、支援の質的な充実にも着手しています。

「医療型特定短期入所事業」は、延べ人数が、昨年度に比べ10.5%増加しており、契約件数も、昨年度の24名から34名に増加しました。

また、診療が必要であるにもかかわらず、通院が困難な患者に対して、訪問看護・訪問リハビリテーションを平成27年10月から開始しました。

項 目			単位	平成25年度 実績	平成26年度 実績	平成27年度 計画	平成27年度 実績	対前年度比	
障害児 等療育 推進事業	教育機関への支援 ※教育委員会との発達教育 研修を含む	個別	延べ人数	人	222	152	180	160	105.3%
		集団	実施回数	回	39	20	14	11	55.0%
療育施設への支援	特別支援学校への支援	個別	延べ人数	人	578	309	300	168	54.4%
		集団	実施回数	回	94	123	81	137	111.4%
療育施設への支援	児童発達支援センター 「ひまわり」親子通園部 保護者とのグループワーク	個別	延べ人数	人	598	893	398	877	98.2%
		集団	実施回数	回	98	120	100	129	107.5%
療育 推進事業	親子交流あそび広場 (うずらちゃん広場)	個別	延べ人数	人	1,018	1,040	800	1,222	117.5%
		集団	実施回数	回	36	43	30	41	95.3%
療育 推進事業	おもちゃ貸出	個別	延べ人数	人	1,140	1,630	720	1,449	88.9%
		集団	実施回数	回	36	43	30	41	95.3%
療育 推進事業	プレイポート開放	個別	延べ人数	人	222	198	150	438	221.2%
		集団	実施回数	回	427	440	420	496	112.7%
療育 推進事業	うずらちゃん広場個別相談	個別	延べ人数	人	80	140	30	82	58.6%
合 計			延べ人数	人	4,336	4,828	3,033	4,952	102.6%

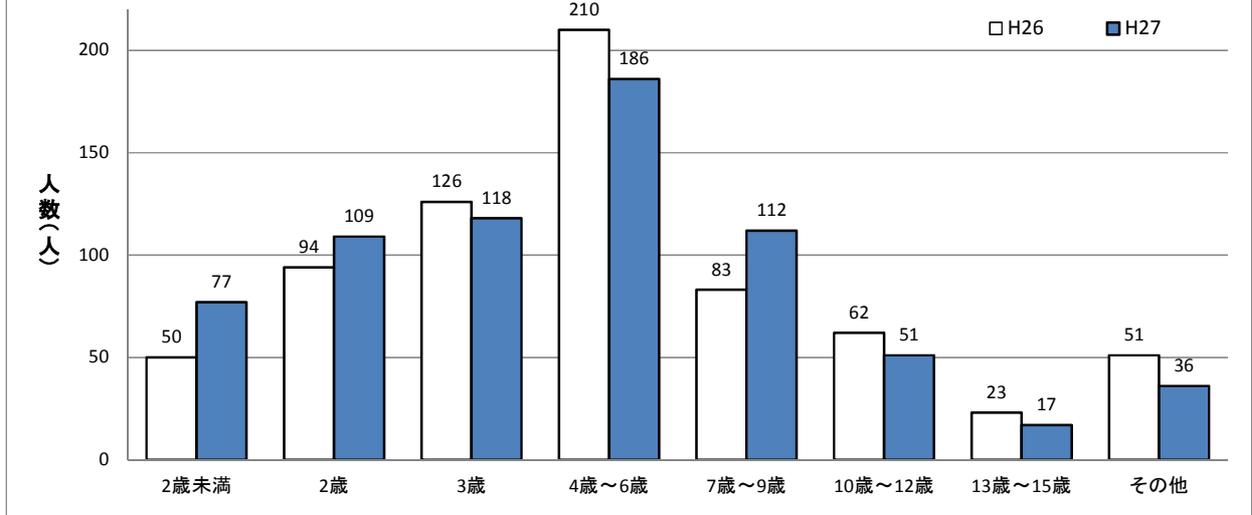
障害者等療育推進事業として、浜松市教育センターで開催された研修に講師派遣を実施しました。
親子交流あそび広場(うずらちゃん広場)、おもちゃの貸し出し、プレイポートの利用人数は、開催日数や天候などの影響により、それぞれ延べ人数の増加となっています。

【 2 】 子どものこころの診療所

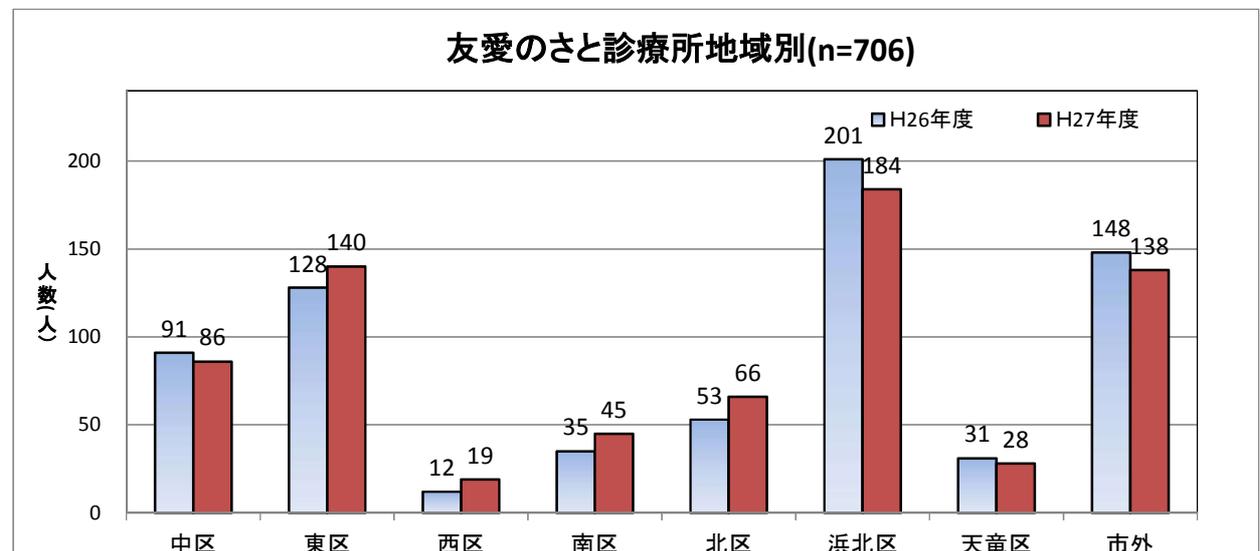
項 目		単位	平成25年度 実績	平成26年度 実績	平成27年度 計画	平成27年度 実績	対前年度比		
新 患 患 者 数		人	906	927	900	887	95.7%		
	インテーク面接を行った新患件数	件	643	747	—	703	94.1%		
精 神 科	診療実日数	日	244	244	243	243	99.6%		
	診療延べ人数	人	15,930	19,234	18,960	21,950	114.1%		
	1日平均	人	65.3	78.8	78.0	90.3	114.6%		
利用料金（医業収入）		円	96,673,245	125,788,737	125,158,000	137,721,368	109.5%		
1人あたりの平均単価		円	6,069	6,540	6,601	6,274	95.9%		
投薬	処方箋による調剤	院 内 枚	0	0	0	0	—		
		院 外 枚	7,174	9,582	8,800	11,289	117.8%		
合 計		処方枚数	7,174	9,582	8,800	11,289	117.8%		
個 別 指 導	言 語 聴 覚 療 法	訓練実日数	日	244	244	243	243	99.6%	
		延べ人数	人	2,382	2,713	2,960	3,329	122.7%	
		1日平均	人	9.8	11.1	12.2	13.7	123.2%	
	臨 床 心 理	訓練実日数	日	244	244	243	243	99.6%	
		延べ人数	人	2,352	2,628	2,500	4,191	159.5%	
		1日平均	人	9.6	10.8	10.3	17.2	159.7%	
集 団 指 導	ベアレントトレーニング等	集団形式	実施回数	回	187	208	200	135	64.9%
			延べ人数	人	769	745	800	567	76.1%
			1回平均	人	4.1	3.6	4.0	4.2	117.3%
	修了後フォロー子どもグループ	個別形式	延べ人数	人	230	345	250	264	76.5%
			実施回数	回	7	48	18	4	8.3%
			延べ人数	人	18	178	72	14	7.9%
1回平均	人	2.6	3.7	4.0	3.5	94.4%			
インテーク面接		件	643	760	700	754	99.2%		

前年度に比べ、診療延べ人数は14.1%増加しました。
 これは、平成26年度3月末に常勤医師が1名退職しましたが、平成27年度9月から常勤医師1名を採用した他、診療件数、心理の個別件数、言語聴覚療法件数の増加によるものです。また、新患患者数は医師の入退職時(非常勤医師2名入職・4名退職)における新患枠のクローズにより前年度に比べ若干減少しました。
 言語聴覚療法については、平成27年度から言語聴覚士を増員し4名体制としたため、言語聴覚療法の件数が増加しました。1月から3名体制(1名異動)となりましたが、新患受け入れについては4名体制時と変わらない頻度で対応いたしました。また、患児の迅速な訓練体制の習得を図るため必要に応じて2名体制で訓練を実施し、その結果言語コミュニケーション機能発達のために適切な訓練を提供することができました。
 臨床心理士業務については、ペアレントトレーニングを集団形式と個別形式の参加が困難な保護者のニーズに応えるために個別形式で実施しました。さらに、平成27年度から、ペアレントトレーニングでは、対応の難しい保護者の方々への個別心理面接に重点を置き、個別的なニーズを考慮した心理的支援を提供したため、個別指導の延べ人数は前年度に比べ59.5%増加しました。一方、集団及び個別形式のペアレントトレーニングと終了後フォロー子どもグループにおいて、患者の状態に応じた個別指導(個別心理面接)で対応したため、前年度に比べ件数が減少しました。
 相談業務においては、ニーズにあった診療及び福祉サービスを提供するために、教育機関や児童相談所、福祉施設、相談支援事業所との連携を図り、円滑な対応を行いました。(ケース会議への出席46件、学校・児童相談所等との面談43件、天竜病院との会議月1回。)
 新患患者の傾向として、年齢別では前年度同様小学生中学年がピークとなっており、地域別では前年度同様診療所の所在地である中区が最も多い全体の26%を占め、中区・西区・南区は57%を占めています。
 また、新患の待機期間については、非常勤医師の退職による新患枠の減少が影響し、約2ヶ月から2ヶ月半の待機期間となりましたが、9月からの常勤医師の入職と新患枠を増やすことにより、年度末の待機期間は1ヶ月半から2ヶ月となりました。

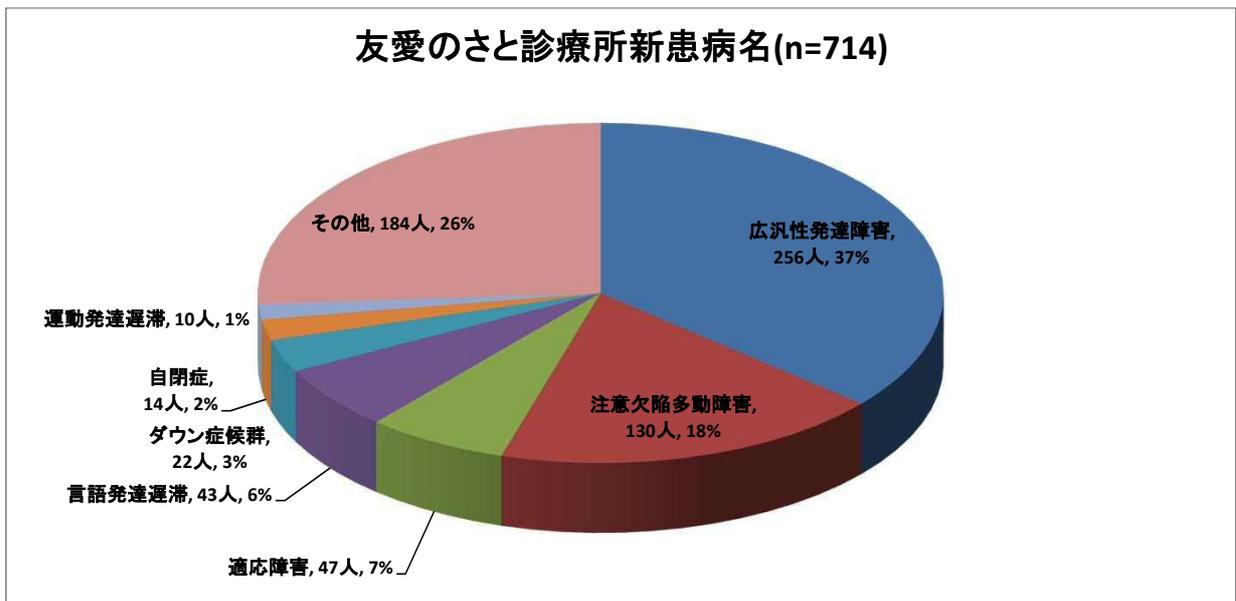
友愛のさと診療所新患者数の内訳(n=706)



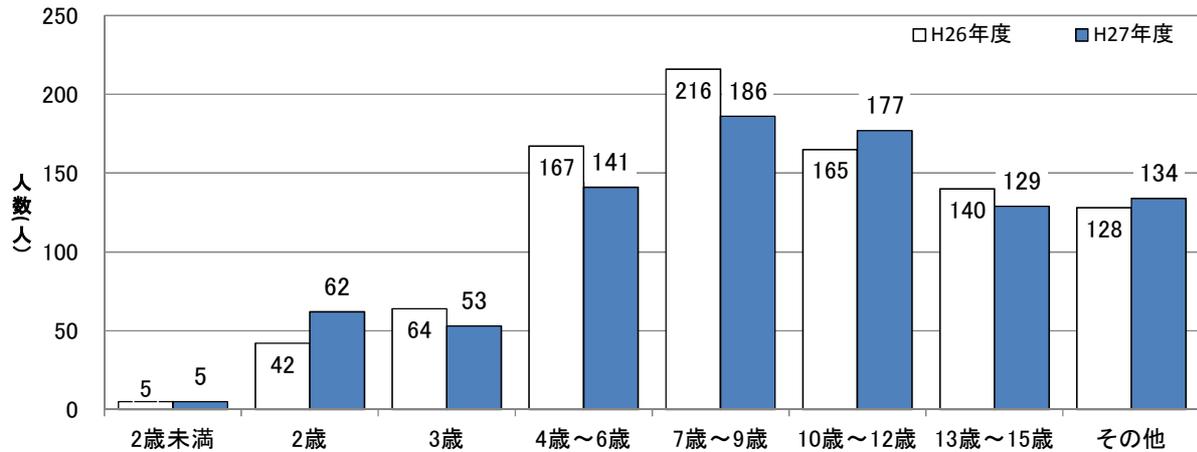
友愛のさと診療所地域別(n=706)



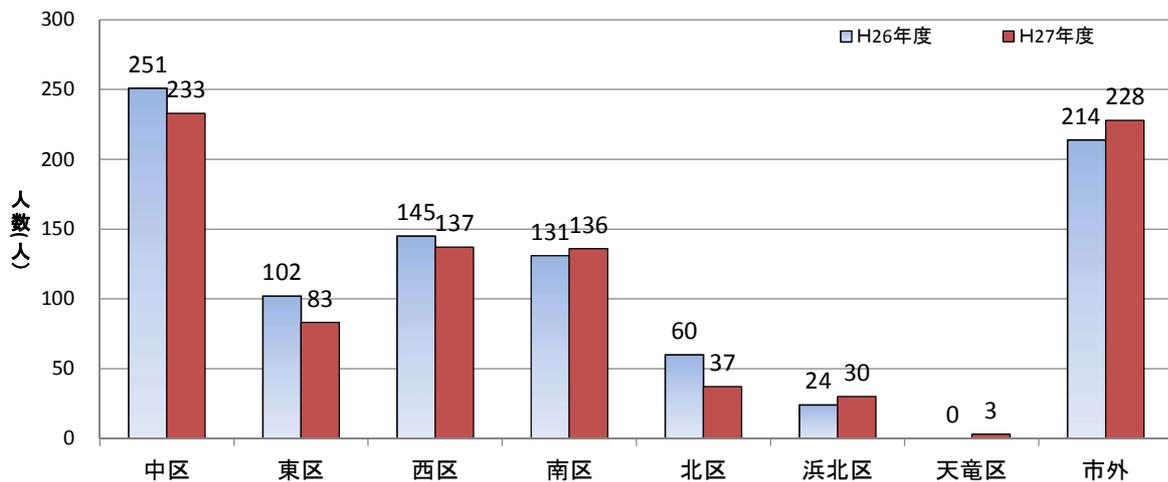
友愛のさと診療所新患病名(n=714)



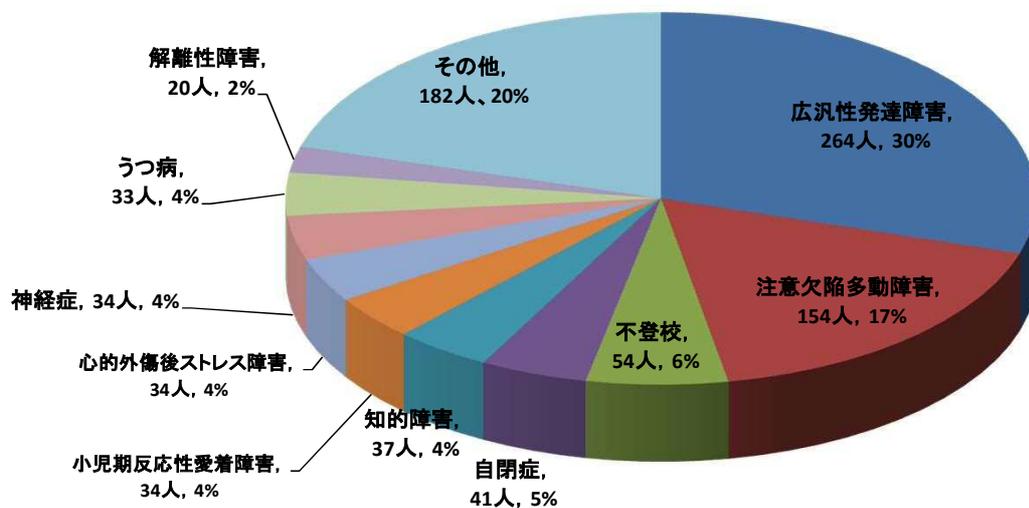
子どものこころの診療所新患患者数の内訳(n=887)



子どものこころの診療所地域別(n=887)



子どものこころの診療所平成27年度新患病名(n=887)



平成27年4月1日～平成28年3月31日

【 3 】 児童発達支援センターひまわり

【根拠法令等：児童福祉法第43条第1号、浜松市日中一時支援事業要綱、浜松市保育者等巡回支援事業実施要綱】

		定員	法定配置基準	所定配置基準	直接処遇職員	事業所管理者	児童発達支援管理責任者	計
毎日通園部	重症心身障がい児	10	4:1	3:1	4(3.8)	1	1	6(5.8)
	身体・知的・発達障がい児	60	4:1	4:1 (身体は3:1)	26(24.8)	兼務	1	27(25.8)
親子通園部		10			6(5.1)	兼務	2	8(7.1)
合計		80	—	—	36(33.7)	1	4	41(38.7)

※()は常勤換算数

※事務等職員は除く

※発達支援広場、保育所等訪問支援事業、保育所等巡回支援事業に従事する兼務職員含む。

※毎日通園部は、年齢、障がい程度、発達状況に応じて「きらきら」(知的障がい児・発達障がい児)6クラス、「ぼかぼか」(重症心身障がい児・身体障がい児)3クラスで編成した。

平成27年度

○児童発達支援センター「ひまわり」(定員80人)

毎日通園部 (定員70人)	ぼかぼか (重症心身障がい児) (肢体不自由児)
	きらきら(知的・発達障がい児)
親子通園部 (定員10人)	親子療育グループ

勘定科目	内 容
自立支援費 等収入 (利用料金)	基本報酬(752単位) (重心1,112単位)
	各種加算
	福祉・介護職員処遇改善加算
	その他加算※
	給食費

※ その他加算

- ・管理責任者専任加算
- ・家庭連携加算
- ・事業所内相談支援加算
- ・訪問支援特別加算
- ・食事提供加算
- ・福祉専門職員配置等加算
- ・栄養士配置加算
- ・欠席時対応加算
- ・特別支援加算
- ・医療連携体制加算
- ・送迎加算
- ・上限額管理加算

《全体》

項 目		単位	平成25年度 実績	平成26年度 実績	平成27年度 計画	平成27年度 実績	対前年度比
施設利用状況 (毎日通園部+親子通園部)	定 員	人	80	80	80	80	100.0%
	開所日数	日	229	239	230	237	99.2%
	契約者数	人	220	216	217	244	113.0%
	延べ人数	人	18,736	20,225	20,010	21,203	104.8%
	1日平均稼働率	人	81.8	84.6	87.0	89.5	105.8%
利用料金(自立支援費等収入)	円	182,653,426	201,907,274	201,930,000	206,932,365	102.5%	
1人あたりの平均単価	円	9,749	9,983	10,091	9,760	97.8%	

《毎日通園部》

項 目		単位	平成25年度 実績	平成26年度 実績	平成27年度 計画	平成27年度 実績	対前年度比
施設利用状況 (児童発達支援)	定 員	人	70	70	70	70	100.0%
	開所日数	日	229	239	230	237	99.2%
	契約者数	人	93	92	91	89	96.7%
	延べ人数	人	16,054	17,415	16,790	17,391	99.9%
	1日平均稼働率	人	70.1	72.9	73.0	73.4	100.7%
稼働率	%	100.1	104.1	104.3	104.8	100.7%	

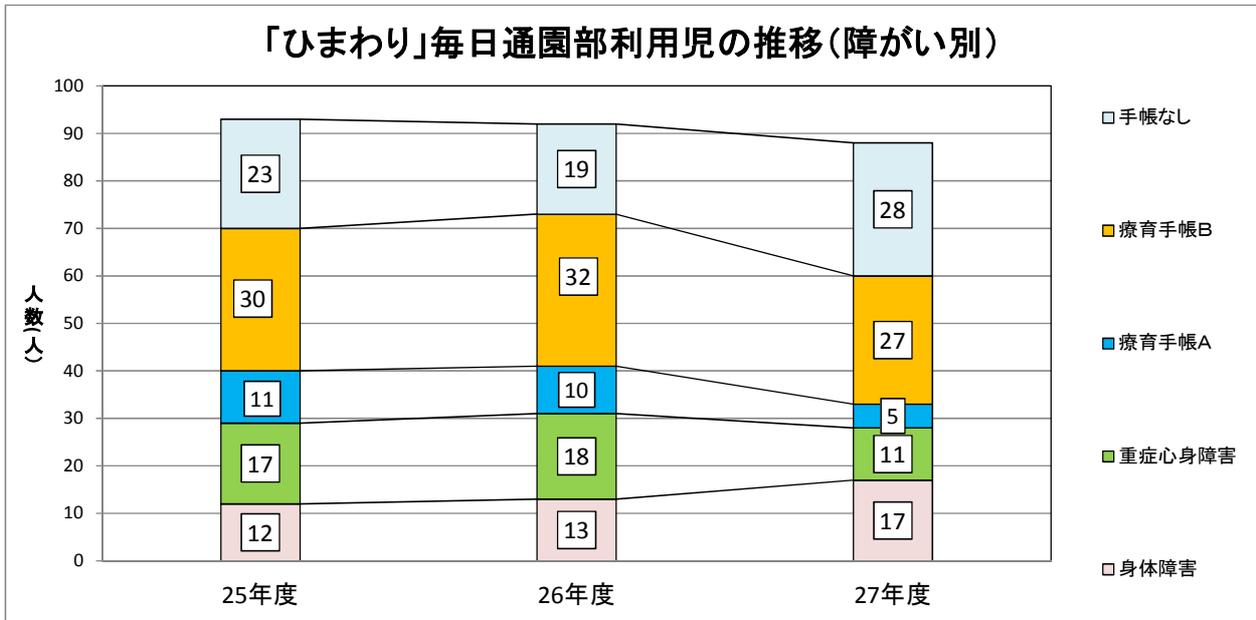
《毎日通園部》重症心身障がい児

項 目		単位	平成25年度 実績	平成26年度 実績	平成27年度 計画	平成27年度 実績	対前年度比
施設利用状況 (児童発達支援)	定 員	人	10	10	10	10	100.0%
	開 所 日 数	日	229	239	230	237	99.2%
	契 約 者 数	人	17	18	13	12	66.7%
	延 べ 人 数	人	2,149	2,769	1,840	1,675	60.5%
	1 日 平 均	人	9.4	11.6	8.0	7.1	—
	稼 働 率	%	93.8	115.9	80.0	70.7	61.0%

《毎日通園部》身体、知的、発達障害児

項 目		単位	平成25年度 実績	平成26年度 実績	平成27年度 計画	平成27年度 実績	対前年度比
施設利用状況 (児童発達支援)	定 員	人	60	60	60	60	100.0%
	開 所 日 数	日	229	239	230	237	99.2%
	契 約 者 数	人	76	74	78	77	104.1%
	延 べ 人 数	人	13,905	14,646	14,950	15,716	107.3%
	1 日 平 均	人	60.7	61.3	65.0	66.3	—
	稼 働 率	%	101.2	102.1	108.3	110.5	108.2%

「ひまわり」毎日通園部利用児の推移(障がい別)



※利用児(毎日通園部)の状況(平成28年3月31日現在)

○ ぽかぽか(重症心身障がい児)

地域別	浜松市							磐田市	袋井市	掛川市	湖西市	合 計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区						
	1	4	1	1	0	1	1	3	0	0	0	12	
年齢別	～4歳	4歳 (年少)	5歳 (年中)	6歳 (年長)				性 別	男	女			
	1	3	1	7									6
手帳所持別	身体障害者手帳				療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし		
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級			3級	
	11	0	0	0	0	6	0	0	0			0	6

○ ぽかぽか(身体障がい児)

地域別	浜松市							磐田市	袋井市	掛川市	湖西市	合 計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区						
	3	2	0	5	1	5	1	0	0	0	0	17	
年齢別	～4歳	4歳 (年少)	5歳 (年中)	6歳 (年長)				性 別	男	女			
	0	10	7	0									8
手帳所持別	身体障害者手帳				療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし		
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級			3級	
	4	4	0	0	0	6	2	4	0			0	4

○ きらきら(知的、発達障がい児)

地域別	浜松市							磐田市	袋井市	掛川市	湖西市	合 計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区						
	7	18	0	6	1	27	1	0	0	0	0	60	
年齢別	～4歳	4歳 (年少)	5歳 (年中)	6歳 (年長)				性 別	男	女			
	1	24	17	18									43
手帳所持別	身体障害者手帳				療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし		
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級			3級	
	0	0	0	0	0	5	27	0	0			0	0

○ 利用児の入園経路の状況

	発達支援広場		外来早期G	外来早期G	ひまわり親子	ひまわり親子	ひまわり親子	幼稚園		保育園		児発	その他	合計
	センター型	施設型	もぐもぐ	パンダ	すくすく	こぐましろくま	きりん	公立	私立	公立	私立			
ぽかぽか 重症心身障がい児	0	0	0	8	0	2	0	0	0	0	0		2	12
ぽかぽか 身体障がい児	0	1	0	2	0	9	0	0	0	0	0		5	17
きらきら	1	30	0	0	0	5	8	5	2	0	2	3	4	60
合計	1	31	0	10	0	16	8	5	2	0	2	3	11	89

○ 進路の状況

		一般園(地域の幼稚園・保育園)へ移行				就学			児発	その他	合計
		幼稚園		保育園		特別支援 学校	発達支援 学級	通常学級			
		公立	私立	公立	私立						
ぽかぽか	重症心身障がい児	0	0	0	0	7	0	0	0	0	7
ぽかぽか	身体障がい児	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	きらきら	0	1	0	6	8	9	1	0	0	25
	合計	0	1	0	6	15	9	1	1	0	33

《親子通園部》

項 目		単位	平成25年度 実績	平成26年度 実績	平成27年度 計画	平成27年度 実績	対前年度比
施設利用状況 (児童発達支援)	定 員	人	10	10	10	10	100%
	開 所 日 数	日	221	239	230	237	99.2%
	契 約 者 数	人	127	124	125	155	125.0%
	実 施 回 数	回	303	361	—	450	124.7%
	延 べ 人 数	人	2,682	2,810	3,220	3,812	135.7%
	1 回 平 均	人	12.1	7.8	—	8.5	—
	稼 働 率	%	121.1	117.6	140	160.8	136.8%

◎ 親子通園部(児童発達支援)の状況(平成28年3月31日現在)

地域別	浜松市							合計	性別	男	女	合 計
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					
	24	35	4	13	3	65	11	155				
年齢別	～1歳	2歳 (1歳児)	3歳 (年少小)	4歳 (年少)	5歳 (年中)	6歳 (年長)	合計	155	115	40	155	
	0	13	71	22	26	23						
手帳所持別	身体 手帳	療育 手帳	精神 手帳	重複 所持	手帳 なし	合計						
	2	28	0	0	125	155						

グループ名	区 分	グループ構成
ひつじ(3)	併行通園グループ	幼稚園・保育園に就園中の児で、多動・自閉傾向・言葉の遅れがある児のグループ
くじら(4)		幼稚園・保育園に就園中の年中・年長児で、発達に偏りを伴う児のグループ
すくすく(1)	併行通園以外 のグループ	染色体疾患があり、年度内に2歳になる児のグループ
こぐま(1)		染色体疾患や運動発達の遅れがあり、年度内に3歳になる児のグループ
きりん(5)		発達に遅れや偏りを伴い、年度内に3歳になる児のグループ

※グループ名横の()はグループ数

○ 進路の状況

	一般園(地域の幼稚園・保育園)へ移行				就学			児発	グ ル ー プ 継 続	そ の 他 (海 外 転 居 等)	合 計
	幼 稚 園		保 育 園		特別支 援学 校	発達支 援学 級	通常学 級				
	公 立	私 立	公 立	私 立							
親子通園部	25	39	3	15	0	5	17	28	22	1	155

《保育所等訪問支援事業》

項 目		単位	平成25年度 実績	平成26年度 実績	平成27年度 計画	平成27年度 実績	対前年度比
保 育 所 等 訪 問	実 人 数	人	128	137	—	193	140.9%
	延べ実施回数	回	151	158	—	227	143.7%
	延べ人数	人	155	163	135	227	139.3%

○ 利用児の状況

地域別	浜松市							森町	磐田市	袋井市	掛川市	菊川市	合計
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区						
	31	39	3	16	10	68	14	1	3	3	4	1	193
年齢別	～1歳	2歳 (1歳児)	3歳 (年少小)	4歳 (年少)	5歳 (年中)	6歳 (年長)	7歳以上	性別	男		女	合計	
	0	3	19	38	45	42	46		150		43		193
手帳所持別	身体 手帳	療育 手帳	精神 手帳	重複 所持	手帳 なし								
	8	43	0	7	135								

○ 訪問支援先の内訳

訪問先	幼稚園		保育園		認定 子ども園	小学校	中学校	特別支援 学校	合計
	公立	私立	公立	私立					
親子通園部利用児	23	28	4	27	2	0	0	0	84
その他	15	21	3	9	9	38	1	13	109
計	38	49	7	36	11	38	1	13	193

《浜松市保育所等巡回支援事業》

項 目		単位	平成25年度 実績	平成26年度 実績	平成27年度 計画	平成27年度 実績	対前年度比
保 育 所 等 巡 回	延べ件数	件	201	192	190	123	64.1%

※ H25,H26は、浜松市の方針により先方の希望の有無にかかわらず巡回した件数を含む。
H27は先方からの依頼による件数のみ

訪問先	幼稚園		保育園		認可外 保育施設	小学校	合計
	公立	私立	公立	私立			
実園数	21	5	8	14	2	0	50

☆日中一時支援事業(放課後預かり)

浜北特別支援学校の重症心身障害の生徒の放課後等の活動の場を確保し、障がいのある生徒の家族の就労支援及び介護している家族の休息を図るために、平成25年度9月1日から事業を開始した。

項 目			単位	平成25年度 実績	平成26年度 実績	平成27年度 計画	平成27年度 実績	対前年度比
日中一時支援事業 (放課後預かり) 定員 3名	就学している医療的ケアの必要な重症心身障害児	開所日数	日	103	197	197	198	100.5%
		契約者数	人	12	14	-	17	121.4%
		延べ人数	人	237	456	433	483	105.9%
		1日平均	人	2.3	2.3	2.2	2.4	104.3%

☆ 地域圏支援事業「保育スマイルプロジェクト」

項 目	単位	参加人数	対応職員数	
保育スマイルプロジェクト	延べ人数	人	49	26人

内容：発達障害の特性体験、ひまわりの療育内容の紹介など。

☆ 静岡県知的障害児者福祉協会児童通所部会研修会の実施

項 目	実施月日	外部参加 人数	内容
主任職員対象研修会	7月31日	18人	療育センター所長による講演、ひまわりの療育場面の見学等。
中堅職員対象研修会	9月29日	11人	ひまわりの療育場面の見学、事例検討等。
新人職員対象研修会	11月6日	11人	療育センター臨床心理士による講演、ひまわり療育場面の見学、手作りおもちゃの紹介等。

☆ 新規発達支援学級担当教員研修の受け入れ

項 目	実施月日	外部参加 人数	内容
新規発達学級担当教員研修	6月5日	9人	9:30～15:00クラスごとの療育への実習 15:10～16:20グループ協議 (ひまわりの実習についての質疑、発達支援級での指導などについて)
	6月12日	9人	
	6月19日	9人	
	6月26日	9人	

平成27年度は、ひまわり全体として、昨年度を若干上回る利用者数となっています。

《毎日通園部》

今年度は、ほかほか全体の中で、重度心身障害児の割合が少なくなっていますが、医療的ケア(注入や導尿、吸引等)の必要とする児は増加しました。特に胃ろうからのミキサー食の注入を行なう児が多くみえました。

《親子通園部》

親子通園部においては、幼稚園・保育園との併行する児のグループ療育と就園前の児のグループ療育により親子への支援を行っています。

就園前の親子療育「きりんグループ」を昨年度より立ち上げ、今年度は5つのきりんグループが立ち上がりました。浜松市の発達支援広場事業(たんぼぼ広場)からの療育支援の場としてニーズは大きくなっています。

《保育所等訪問支援事業》

「保育所等訪問支援事業」では、主に親子通園部(併行通園グループ)の利用児が通園している園に出向き、園での生活のアドバイスを行っています。また、診療所に受診している外来患者が保育所等訪問支援事業を利用することも増え、理学療法士や臨床心理士が特別支援学校等へ訪問支援を実施しました。

《保育所等巡回支援事業》

「保育所等巡回支援事業」では、依頼があった園に対して巡回支援を行い、保育者への支援や、保護者対応等についてアドバイスを行っています。

《自主事業》

☆日中一時支援事業(放課後預かり)については、地域の放課後支援施設の利用が難しい児童(医療的ケア児中心)の支援を行なってきました。来年度(28年度)より地域に同対象の支援を行なう施設が開設することに伴い今年度末に事業を閉じることになりました。

☆地域園支援として、地域の幼稚園保育園の職員を対象に、発達に特性をもつ児への理解を深めていただくことを目的に地域園支援事業「保育スマイルプロジェクト」を実施しました。

「ひまわり」活動の様子

地域園支援事業「保育スマイルプロジェクト」 ひまわり療育グッズ、環境構成等の紹介



毎日通園 設定保育「絵の具スタンプ」



県福祉協会児童通所部会研修会



平成27年4月1日～平成28年3月31日

【 4 】浜松市発達支援広場事業「たんぼぼ広場」

【根拠法令等:浜松市発達支援広場事業実施要綱】

項 目		単位	平成25年度 実績	平成26年度 実績	平成27年度 計画	平成27年度 実績	対前年度比	
セ ン 北 タ 保 健 健	発達支援広場	開催回数	回	40	39	40	40	102.6%
		参加組数	組	61	73	65	85	116.4%
		延べ参加組数	組	648	749	700	580	77.4%
		延べ人数	人	1,323	1,510	1,400	1,211	80.2%
		1回平均	組	16.2	19.2	20	14.5	75.5%
	医師相談	実施人数	人	24	22	—	27	122.7%
	心理相談	実施人数	人	25	25	—	24	96.0%
セ ン 中 央 保 健 福 祉 福 祉	発達支援広場	開催回数	回	40	40	40	39	97.5%
		参加組数	組	83	81	65	80	98.8%
		延べ参加組数	組	700	777	700	700	90.1%
		延べ人数	人	1,431	1,560	1,400	1,437	92.1%
		1回平均	組	17.5	19.4	20	17.9	92.3%
	医師相談	実施人数	人	34	35	—	28	80.0%
	心理相談	実施人数	人	28	32	—	32	100.0%
発達支援広場 (施設型)		開催回数	回	265	161	90	76	47.2%
		参加組数	組	151	92	75	75	81.5%
		延べ参加組数	組	2,914	1,535	720	838	54.6%
		1回平均	組	11.0	9.5	8.0	11.0	115.8%

浜松市発達支援広場事業「たんぼぼ広場」は現在市内7会場で実施されており、浜北保健センター(浜北区)及び中央保健福祉センター(中区)の2会場を受託しています。

発達医療総合福祉センターで実施している「施設型」では、より療育が必要な児について、昨年度から児童発達支援センター「ひまわり」のきりんグループ(親子通園/法定給付)により発達支援を実施しているため、昨年度に比べ、グループ数が減り、実施回数及び延べ人数が減少しています。

【5】 相談支援事業所「シグナル」

【根拠法令等:障害者総合支援法第5条第16項、第77条第1項、児童福祉法第24条の28、浜松市障害者相談支援事業実施要綱、浜松市家庭訪問等個別支援事業実施要綱】

平成27年度

障害者自立支援法

障害者相談支援事業

指定特定相談支援事業

<利用対象者>

障害福祉サービスを利用する

すべての障がい児者

児童福祉法

障害児相談支援事業

障がい児の通所サービス利用

等の支援(障害児相談)

障害者虐待防止法

浜松市家庭訪問等個別支援事業

項 目		単位	平成25年度 実績	平成26年度 実績	平成27年度 計画	平成27年度 実績	対前年度比
障害者 相談 支援 事業	障害者相談支援事業 (うち専門的な知識を必要とする困難ケース対応)	件	3,479	3,600	3,000	2,165	60.1%
		件	(911)	(780)	(800)	(419)	53.7%
	障害福祉サービス等への専門的指導・助言	件	53	75	60	38	50.7%
	関係機関面談及び訪問	件	185	187	30	65	34.8%
	住宅入居等支援事業	件	0	0	—	0	—
	成年後見制度利用支援	件	0	0	—	0	—
相談支援事業所間の連絡調整	件	46	58	50	56	96.6%	
その他	インテーク面接(友愛のさと診療所初診時間診)	件	453	714	600	693	97.1%
	園・学校訪問等訪問支援	件	155	161	60	53	32.9%
	自主事業「啓発事業」	件	3	3	2	2	66.7%
指定特定相談支援事業・指定一般相談支援事業		件	73	39	35	337	864.1%
指定特定相談支援に係る連絡調整等		件	196	631	700	1,182	187.3%
障害児相談支援事業		件	808	772	655	2,329	301.7%
障害児相談支援に係る連絡調整等		件	2,979	5,356	5,500	7,276	135.8%

シグナルは、相談支援事業所の機能と友愛のさと診療所の医療相談室としての機能を併せ持っています。

障害者相談支援事業および困難ケースへの対応については、計画どおりの実績には及びませんが、一方で指定特定相談支援事業・障害児相談支援事業の件数が計画を大幅に超える実績となっています(図1)。平成27年度は新規の計画作成依頼のほか、前年度より支援していたケースの計画更新や利用している福祉サービスの見直しに伴う計画変更が毎月ありました。利用希望のサービス内容は図2の通りですが、平成28年度に当事業団が新規開設する「ひまわりひくまの丘」利用に関わる計画相談(児童発達支援事業および保育所等訪問)のほか、放課後等デイサービスについても計画作成依頼が多くありました。また、新規事業としてNICUのある病院からの依頼により在宅移行支援にも取り組みました。

さらに、浜松市障害者自立支援協議会の専門部会に委員として出席するほか、市の調整会議にも参加しています。浜松市障害支援区分審査会にも委員として出席しており、シグナルの実践や専門性を地域へ還元できるよう取り組みました。当センターが厚生労働省より重症心身障害児者の地域生活モデル事業として行ってきたことの一部を「第62回日本小児保健協会学術集会」にて発表しました。

他の自主事業として、こども発達セミナー、きょうだい会、らっこちゃんグループ(運動発達遅滞児の早期育児支援グループ)、学童フォーラム、みんなの学校上映会(こども発達セミナー)を実施しました。

図 1

事業実績の推移

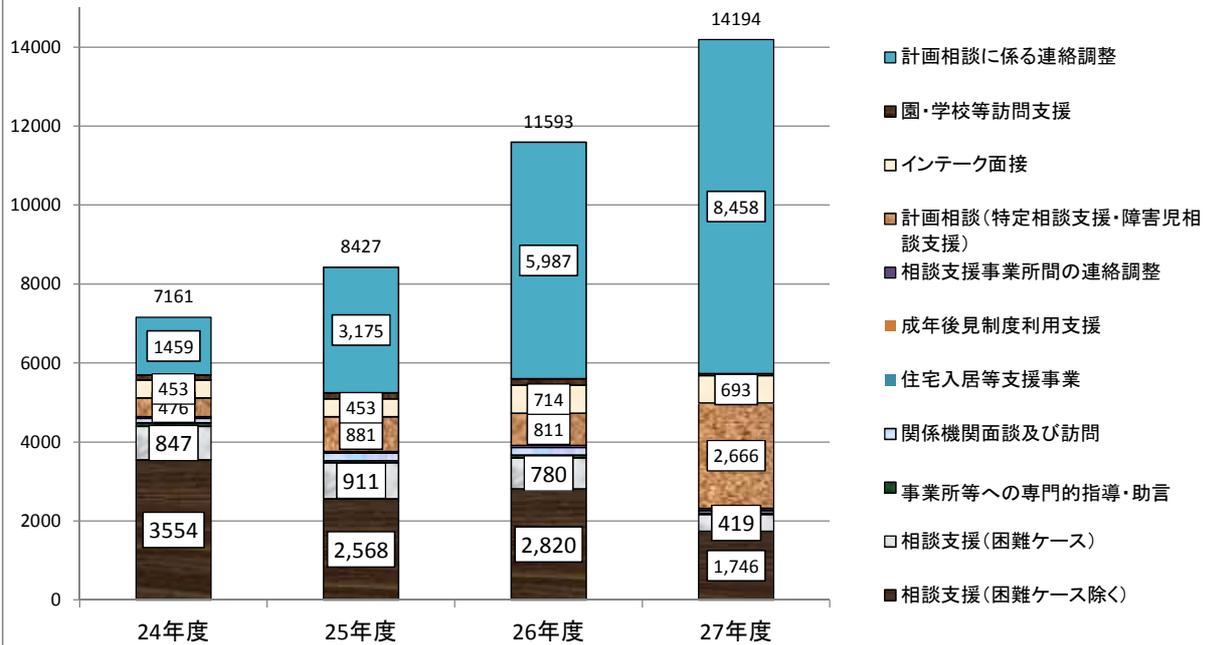
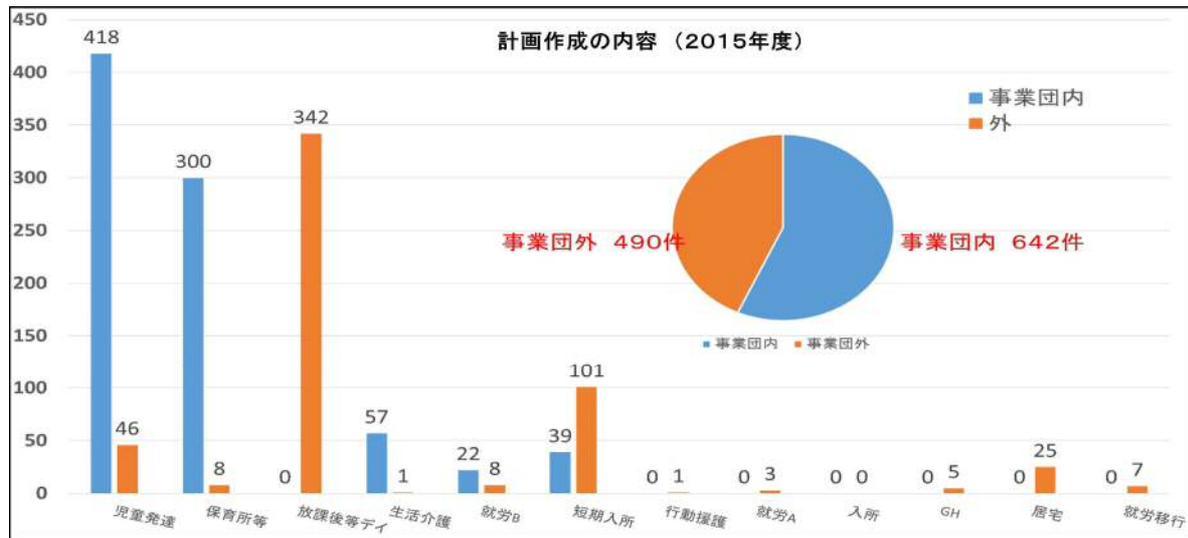


図 2



平成27年度「シグナル」実施事業
学童フォーラム(制度の説明)



学童フォーラム (各事業所説明会)



平成27年4月1日～平成28年3月31日

【 6 】発達相談支援センター「ルピロ」

【根拠法令等：発達障害者支援法第14条、浜松市発達障害者支援センター事業実施要綱】

項 目		単位	平成25年度 実績	平成26年度 実績	平成27年度 計画	平成27年度 実績	対前年度比	
相談事業 (相談支援・発達支援・就労支援)		支援件数	3,729	3,988	4,000	4,265	106.9%	
普及啓発 研修事業	市民向け講演会	実施回数	件	—	—	2	3	
	研修講師派遣	実施回数	回	26	31	20	30	96.8%
	保健師研修	実施回数	回	3	3	2	2	66.7%
	保育者研修	実施回数	回	19	19	10	10	52.6%
	私立幼稚園職員向け発達アセスメント研修会	実施回数	回	—	3	3	5	166.7%
	私立幼稚園研修指定園への技術支援	実施回数	回	—	0	4	4	
	保育者研修及び保健師研修のために 指定する園への訪問	実施回数	回	58	25	—	0	—
	療育関連施設事業者向け事例検討会	実施回数	回	—	4	5	4	100.0%
	園長等管理職向け研修	実施回数	回	—	2	2	2	100.0%
	就労支援者向け研修	実施回数	回	3	3	随時	6	200.0%
	支援者向け研修	実施回数	回	10	15	随時	8	53.3%
	放課後児童会職員向け研修会	実施回数	回	—	11	随時	3	—
	教員向け研修	実施回数	回	8	6	8	11	183.3%
	外国人指導者向け研修	実施回数	回	6	6	随時	6	100.0%
関係機関 との連携	連絡協議会の開催	実施回数	回	2	2	2	2	100.0%
	連絡協議会の参加(県内・全国等)	実施回数	回	5	5	5	2	40.0%
	調整会議等への参加	実施回数	回	63	62	50	71	114.5%
	家庭児童相談所へのスーパー ビジョン及び相談や家庭訪問	実施回数	回	63	38	40	3	7.9%
	機関コンサルテーション	実施回数	回	303	426	420	459	107.7%
個別支援の事例検討会 (外部機関)		支援件数	回	7	3	7	3	100.0%
発達支援広場への技術支援		実施回数	回	166	165	168	161	97.6%
子育て支援広場への技術支援		実施回数	回	—	35	25	24	68.6%
保育所等巡回支援バックアップ事業		実施回数	回	35	28	随時	12	42.9%
外国人の相談及び診療支援(通訳同席)		実施回数	回	856	281	400	151	53.7%
発達障害者 支援センター 事業	職員研修等	実施回数	回	9	3	随時	10	333.3%
計		回数・件数		5,371	5,164	5,173	5,257	101.8%

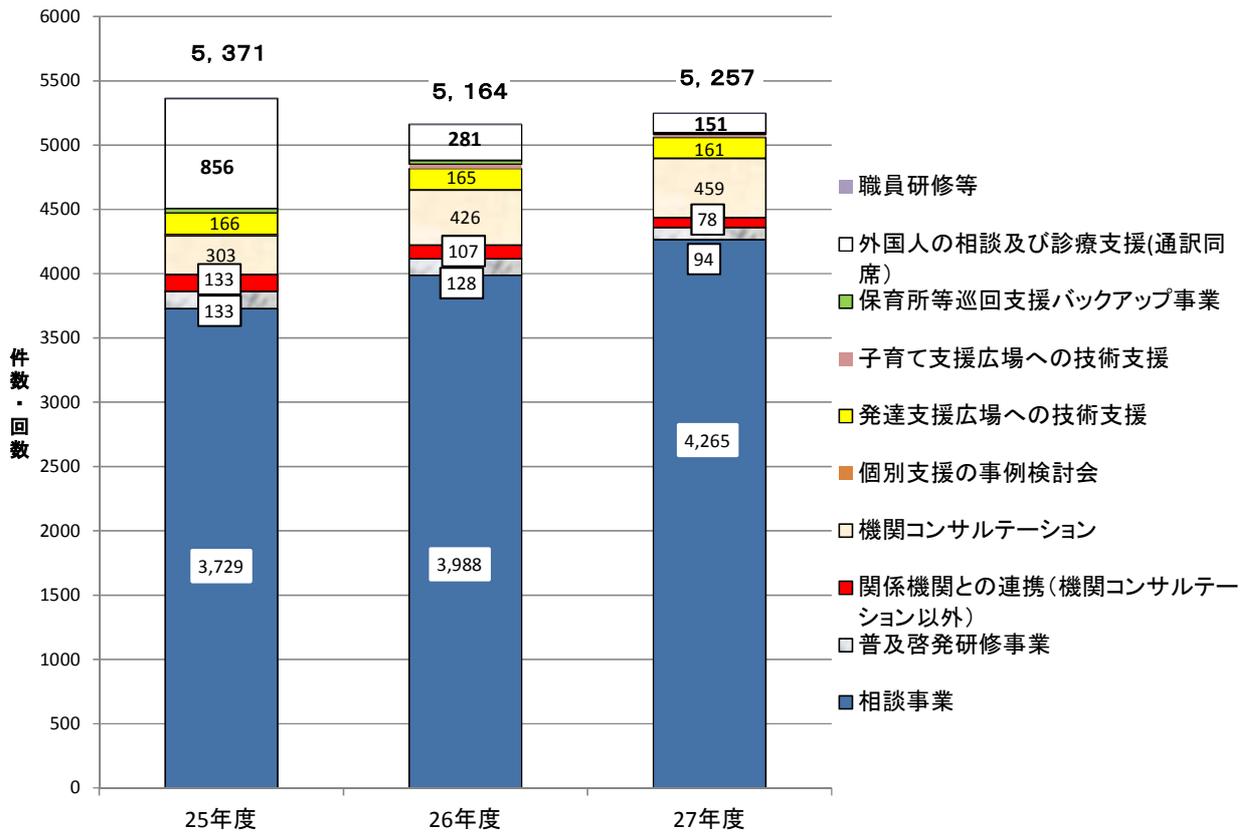
ルピロの事業として①直接支援として相談支援事業(発達に関係するもの・就労に関係するもの)、②間接支援として普及啓発事業、③関係機関連携(コンサルティング)事業を実施しました。

①相談支援事業は、平成26年度実績3,988件に対して今年度は4,265件であり、計画値を上回りました(106.9%)。平成25年度以降は土曜日に開所しておりますが、毎月の新規相談は土曜日から先に埋まっていく状況であり、相談支援における土曜日開所のメリットが活かされていきました。しかし、相談事業のニーズが底上げされたことで待機期間が1ヶ月半程度まで遅延していることをどのように解決していくかが今後の課題となりました。

②普及啓発事業では、私立幼稚園職員向け研修会の頻度と内容の拡充を行いました。上半期は対象8園に訪問して園での発達支援の取り組みを視察しアドバイスを行ってきました。下半期は発達アセスメント研修を5回行い、16園(30%)、29人の参加がありました。園の都合により一度に参加できる人数は限られていますが、同じ内容の研修を繰り返していくことで末広がり効果を期待し、今後も継続していきます。

③関係機関連携事業では、関係機関向けに事例検討を行うなど、発達障害に関する専門的コンサルティングを実施してきました。平成26年度426件に対して459件(107.7%)の結果でした。就労支援や放課後児童デイサービス等の福祉事業者の相談が増加してきていることから、福祉施設へのコンサルテーションは今後の重要な活動と捉えています。

「ルピロ」の事業実績の推移



保育者研修会(フォローアップ研修)



私立幼稚園職員向けアセスメント研修会



ルピロ連絡協議会



平成27年4月1日～平成28年3月31日

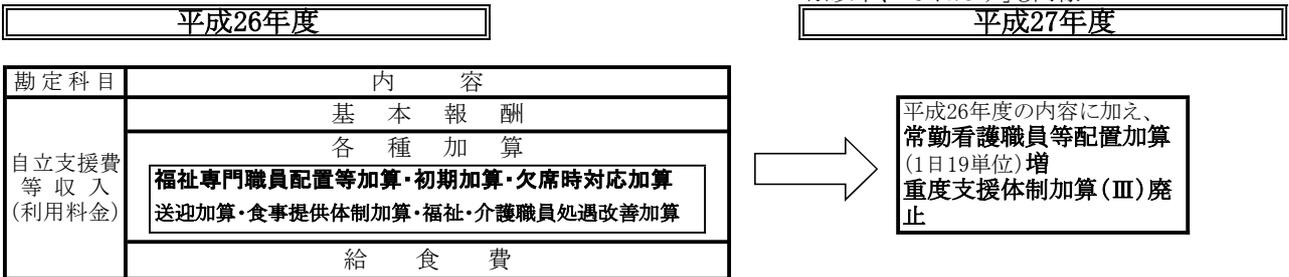
【 7 】 生活介護・就労継続支援施設「かがやき」

【根拠法令等：障害者総合支援法第5条第7項・14項】

	定員	法定配置基準	所定配置基準	職員配置数	事業所管理者	サービス管理責任者	計
生活介護（パステル）	40	5:1	5:1	13(11.8)	1	1	15(13.8)
就労継続支援（グリーン）	10	7.5:1	6:1	2	生活介護と兼務	管理者と兼務	2
合計	50	—	—	15(13.8)	1	1	17(15.8)

※()は常勤換算

障害福祉サービス等の報酬改定による収入構造(障がい者)



《生活介護(パステル)》(定員40名)

項目	単位	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度計画	平成27年度実績	対前年度比	
施設利用状況	開所日数	日	243	243	244	244	100.4%
	契約者数	人	47	48	53	53	110.4%
	延べ人数	人	10,341	10,408	11,200	11,323	108.8%
	1日平均	人	42.6	43.2	46.0	46.4	107.4%
	稼働率	%	106.4%	107.1%	114.8%	116.0%	108.3%
利用料金(自立支援費等収入)	円	88,014,698	87,875,621	90,229,000	97,601,374	111.1%	
1人あたりの平均単価	円	8,511	8,443	8,056	8,620	102.1%	

○「生活介護(パステル)」利用者の状況(平成28年3月31日現在)

地域別	浜松市						磐田市	合計				
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区				天竜区		
	19	13	4	2	5	9	1					
年齢別	18歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳以上	性別	男	女		
	5	8	16	21	2	1	36		17			
障害程度区分別	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1						
	6	19	19	9	0	0						
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳				
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級	重複所持	手帳なし
	4	1	1	1		48	5				7	

《就労継続支援(グリーン)》(定員10名)

項目	単位	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度計画	平成27年度実績	対前年度比	
施設利用状況	開所日数	日	243	243	244	244	100.4%
	契約者数	人	10	10	10	10	100.0%
	延べ人数	人	2,390	2,294	2,500	2,291	99.9%
	1日平均	人	9.8	9.4	10.2	9.4	—
	稼働率	%	98.4	94.4	102.5	93.9	99.5%
利用料金(自立支援費等収入)	円	17,472,709	16,471,742	17,585,000	16,167,922	98.2%	
1人あたりの平均単価	円	7,311	7,180	7,034	7,057	98.3%	

○「就労継続支援(グリーン)」利用者の状況(平成28年3月31日現在)

地域別	浜松市							性別	男	女	合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					
	2	4	1		1	2					10	
年齢別	18歳 ～19歳	20歳 ～29歳	30歳 ～39歳	40歳 ～49歳	50歳 ～59歳	60歳 ～64歳	65歳 以上					
			4	6				4	6			
障害程度 区分別	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	区分 未判定					
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複 所持	手帳 なし
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級		
						2	8					

《生活介護》

平成27年度は、特別支援学校高等部を3月に卒業した5名、平成28年3月より1名が新規に加わりました。1日あたりの平均利用者数は46.4人で、前年度を3.2人、今年度目標値を0.4人上回りました。

今年度は、個々の特性に合わせたグループ編成に重点を置き、作業系、運動系、芸術系、リラックス系の4つのグループで活動をしました。芸術系グループを中心としたアート講座や、作業系を中心としたレザー講習では、それぞれ外部講師を招いて、デッサンの仕方や革製品の作り方などを学んでいます。

《就労継続》

利用者に変動はなく、1日あたりの平均利用者数は昨年度とほぼ同様となっています。作業はオイルフィルターの組み立て、清掃、はがき折りに取り組みました。多目的ホールに、少人数で作業をすることが出来るスペースを整え、作業環境の改善を図りました。また自主製品として、利用者が描いた絵画をデザイン化したTシャツを作成して販売いたしました。

「かがやき」活動の様子

社会体験(楽器博物館)



ドライブの様子



多目的ホールでの作業の様子



販売用Tシャツ



【 8 】 就労継続支援施設「はばたき」

【根拠法令等:障害者総合支援法第5条第14項】

定員	法定配置基準	所定配置基準	職員配置数	事業所管理者	サービス管理責任者	計
20	7.5:1	6:1	4(内1は運転業務)	「かがやき」と兼務	1	5

項 目		単位	平成25年度 実績	平成26年度 実績	平成27年度 計画	平成27年度 実績	対前年度比
施設利用状況	開所日数	日	243	243	244	244	100.4%
	契約者数	人	29	30	29	30	100.0%
	延べ人数	人	4,828	5,062	5,100	5,243	103.6%
	1日平均	人	19.9	20.8	21.0	21.5	103.4%
	稼働率	%	99.3	104.2	104.5	107.4	103.1%
利用料金(自立支援費等収入)		円	41,214,778	42,555,353	43,018,000	45,509,649	106.9%
1人あたりの平均単価		円	8,537	8,407	8,435	8,680	103.2%

○利用者の状況(平成28年3月31日現在)

地域別	浜松市							性別	男	女	合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					
	7	7	2	6	0	8	0				30	
年齢別	16歳 ～19歳	20歳 ～29歳	30歳 ～39歳	40歳 ～49歳	50歳 ～59歳	60歳 ～64歳	65歳 以上		16	14		
	2	6	5	12	4	0	1					
障害程度 区分別	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	区分 未判定					
	3	2	2	5	2	0	16					
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複 所持	手帳 なし
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級		
	11	9	1	2	1	1	7	0	2	0	4	0

平成27年度は、特別支援学校高等部を3月に卒業した新規利用者1名を加え、30名の契約者でスタートしました。5月からさらに1名が加わり31名に、1月には相談支援事業所と協力して1名が就労継続支援A型施設へ移行したために、契約者は30名となりました。1日当たりの平均利用者は21.5人と計画値を上回っています。今年度は、一人当たりの工賃支給額の増加を目指して、はばたき市場を中心とした仕入れ販売の充実化、陶芸製品の販路拡大などを重点項目として取り組みました。仕入れ販売ではJAと契約をして、野菜や果物の仕入れ販売を行いました。また、『スークみどりの10日間』(愛知県新城市)に出店するなど、新たな販路の確保にも取り組みました。さらに、喫茶「わいわい」では冷蔵ショーケースを設置し、プリンやゼリー、ジュース等の販売も始めました。軒花は、昨年度を1,000本ほど上回る約71,000本を、地域の自治会やお祭りの会から受注しました。



軒花作業



陶芸作業



冷蔵ショーケース

【 9 】 障害者生活介護施設「ふれんず」

【根拠法令等:障害者総合支援法第5条第7項】

定員	法定配置基準	所定配置基準	職員配置数	事業所管理者	サービス管理責任者	計
20	3:1	1.7:1	15(12.0)	1	1	17(14.0)

※()は常勤換算

項 目		単位	平成25年度 実績	平成26年度 実績	平成27年度 計画	平成27年度 実績	対前年度比
施設利用状況	開所日数	日	243	243	244	244	100.4%
	契約者数	人	30	32	33	30	93.8%
	延べ人数	人	4,932	4,956	5,110	4,883	98.5%
	1日平均	人	20.3	20.4	20.9	20.0	98.1%
	稼働率	%	101.5%	102.0%	104.7%	100.1%	98.1%
利用料金(自立支援費等収入)		円	78,045,277	79,715,314	82,111,000	80,426,013	100.9%
1人あたりの平均単価		円	15,824	16,085	16,069	16,471	102.4%

○利用者の状況(平成28年3月31日現在)

地域別	浜松市							性別	男	女	合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					
	5	10	2	6	3	3	1				30	
年齢別	18歳 ～19歳	20歳 ～29歳	30歳 ～39歳	40歳 ～49歳	50歳 ～59歳	60歳 ～64歳	65歳 以上					
	1	13	8	7	1	0	0	13	17			
障害程度 区分別	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1						
	24	4	1	1	0	0						
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級		
	23	5	1			26					25	0

医療的ケアのある新規利用者が4月に1名、9月に1名の計2名が加わりましたが、利用者4名が退所(死去2名、施設入所2名)したことや長期入院、長期のショートステイ、インフルエンザ罹患等の体調不良などが影響し、延べ利用人数及び平均利用者数は、昨年度より減少しました。医療的ケアは15名(年度途中の2名死去退所者含)に実施しました。今年度は支援員の痰吸引の研修を3名〔特定対象2名・不特定対象1名〕が研修を終了しました。利用者の身体機能を把握し、リハビリテーション実施計画書に基づき、機能訓練を実施しました。また、日中活動の充実の継続を目指し、個人社会体験、社会体験(イチゴ狩り、消防署見学、長藤の見学、小国神社の紅葉観賞)、プチカフェ&ランチなどの外出体験を実施しました。今年度より月1回のクラブ活動(写真部・乗り物部・おしゃべり部)を開始し、利用者主体の活動を目指しました。自己表現できる場として活動内容を工夫し、秋の外出では、それぞれのクラブ活動の体験を重視した企画を実施しました。(写真撮影、オートバイ見学、ハンドマッサージ体験とハンドクリーム作成)

また、スノーズレンの中に新しい機材を導入することで、光の変化を注視したり、自ら手を伸ばして機材の感覚を楽しむという能動的な反応もみられました。スノーズレンのプログラム内容も視覚的なものばかりではなく、触覚刺激や、様々な楽器の感覚を体験できるようにしました。

また、家庭の都合により利用延長が必要な利用者には可能な限り対応しました。

「ふれんず」活動の様子

乗り物クラブ外出体験



スノーズレン活動



【 10 】 地域活動支援センター「オルゴール」

【根拠法令等：障害者総合支援法第77条第1項、浜松市地域活動支援センターⅡ型事業実施要綱】

定員	所定配置基準	直接処遇職員	事業所管理者	計
15	要綱による	5(4.7)	兼務	5(4.7)

※()は常勤換算

項 目		単位	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度計画	平成27年度実績	対前年度比
施設利用状況	実施日数	日	244	246	243	244	99.2%
	契約者数	人	71	67	67	64	95.5%
	延べ人数	人	3,766	3,773	3,640	3,653	96.8%
	1日平均	人	15.4	15.3	15.0	15.0	98.0%
	稼働率	%	100.2	100.2	99.9	99.8	99.6%
利用料金(補助事業等収入)		円	19,615,400	19,661,000	18,738,000	19,003,000	96.7%

○利用者の状況(平成28年3月31日現在)

地域別	浜松市							磐田市	合 計			
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区		男	女		
	19	14	5	5	1	15	0	3				
年齢別	18歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳以上	性別	男	女		
	1	6	4	10	9	0	32		28	34		
障害程度区分別	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	区分未判定					
	5	4	2	5	3	0	43					
手帳所持別	身体障害者手帳				療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし	
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級			3級
	29	21	2	4	2	0	0	1	1			0

平成27年度中に、5名の新規利用者が加わり、3月末の利用契約者数は62名でした。
 教室活動では、27年度から3B体操、ボッチャ教室、アイロンビーズ教室を新規に開催し、幅広い年齢層が楽しめる内容の充実に努めています。また、送迎についても、ルート調整、時間調整等を行うことで様々なニーズに応えるよう努めています。
 9月の祝日には、天方産業吹奏楽団のコンサートに14名の利用者が参加、浜松市主催のスマイルフェスタには5名が参加し、利用曜日が異なるメンバーとの交流を深めました。また、寄せ植え体験やファーマーズマーケットでの買い物、遠鉄百貨店ロゼでの作品展見学など外出活動を積極的に取り入れています。
 また、利用者の見聞を広げるために、浜松市に依頼し「介護保険制度について」の講座や、聖隷クリストファー大学准教授を招き「障がい者の合理的配慮の要求について」の講座や、西遠労務協会による「私たちとマイナンバー」の講演会を実施しました。また、交通事故による高次脳機能障害となった利用者が浜松市浜北地域交通指導員会に招かれ、自らの体験を語ることで交通安全の大切さを訴えてきました。

「オルゴール」活動の様子

聖隷クリストファー大学准教授による講座
『合理的配慮の要求について』

浜北地域交通指導員会にて講演
『私が交通事故に遭って』

教室活動 (3B体操)



平成27年4月1日～平成28年3月31日

【 11 】 身体障害者福祉センター

【根拠法令等:身体障害者福祉法第31条】

項 目		単位	平成25年度 実績	平成26年度 実績	平成27年度 計画	平成27年度 実績	対前年度比
趣味余暇活動としての講座	開催回数	回	245	221	214	232	105.0%
	延べ人数	人	2,175	2,000	2,390	2,062	103.1%
	1回平均	人	8.9	9.0	11.2	8.9	98.2%
レクリエーションのための 便宜の供与	実施回数	回	56	49	51	54	110.2%
	延べ人数	人	642	580	612	516	89.0%
	1回平均	人	11.5	11.8	12.0	9.6	80.7%

昨年度に引き続き、5/6から5/11まで書道展を遠鉄百貨店ギャラリー・ロゼにて開催しました。書道講座生21人が出品し、81点の作品を展示しました。6日間で延べ1,678人の方が鑑賞してくださいました。他、リブロス笠井、ホテルコンコルドなどでも出展しました。
講座については昨年度好評であった「アート・アート♪」を定期開講とし、20回で186人の参加がありました。また、親子スポーツ、絵本読み聞かせなど親子で参加できる講座を開講し、延べ37回、365人の参加がありました。

【 12 】 障害者体育館・プール

※ 利用者数には介助者を含みます。

※ 一般開放・団体貸出しは土曜・日曜の利用を含みます。

項 目		単位	平成25年度 実績	平成26年度 実績	平成27年度 計画	平成27年度 実績	対前年度比	
体	センター内利用	利用日数	日	170	172	200	199	115.7%
		利用者数	人	6,145	6,162	6,000	8,014	130.1%
		1日平均	人	36.1	35.8	30.0	40.3	—
育	一般開放	利用日数	日	46	40	50	51	127.5%
		利用者数	人	206	149	200	106	71.1%
		1日平均	人	4.5	3.7	4.0	2.1	—
館	団体貸出	利用日数	日	170	161	150	150	93.2%
		利用者数	人	8,394	8,335	8,000	7,109	85.3%
		1日平均	人	49.4	51.8	53.3	47.4	—
体育館合計		利用者数	人	14,745	14,646	14,200	15,229	104.0%

プ	センター内利用	利用日数	日	94	110	100	124	112.7%
		利用者数	人	1,979	2,358	2,100	2,588	109.8%
		1日平均	人	21.1	21.4	21.0	20.9	—
ル	一般開放	利用日数	日	160	146	170	215	147.3%
		利用者数	人	1,987	1,617	2,200	1,834	113.4%
		1日平均	人	12.4	11.1	12.9	8.5	—
プ	団体貸出	利用日数	日	170	150	150	147	98.0%
		利用者数	人	1,588	1,439	1,600	1,554	108.0%
		1日平均	人	9.3	9.6	10.7	10.6	—
プール合計		利用者数	人	5,554	5,414	5,900	5,976	110.4%

体育館・温水プールは、センターの各施設での利用、在宅の障害児者への開放、障害児者団体への貸出を行っています。プールの一般開放は、7月から9月の日曜日にも開放したことで、利用者数が増えました。さらに、体育館及びプールのセンター各施設の利用が増えました。
団体貸出については概ね前年度並で推移しています。体育館及びプールの団体貸出については、16団体のうち5団体が定期的に利用しています。
また、体育館では、倉庫内や戸棚の整理、物品の拡充を図り、プールでは、1月に環水槽の清掃作業を実施しました。

Ⅲ 理事会・評議員会・監査の開催状況

1 理事会・評議員会

区 分	開催年月日	出席者数	議 事 内 容
(1) 理事会	第1回 平成27年5月21日(木) 場所：浜松市発達医療 総合福祉センター 文化棟 会議室	6人 (書面表決2人)	決議事項 ア 平成26年度事業報告 イ 平成26年度決算報告
	第2回 平成27年12月9日(水) 場所：浜松市役所 61会議室	6人 (書面表決1人)	決議事項 ア 職員就業規程の一部改正 イ 職員給与規程の一部改正 ウ 職員給与規程施行細則の一部改正 エ 職員退職手当支給規程の一部改正 オ 準職員就業規程の一部改正 カ 臨時職員就業規程の一部改正 キ 育児休業、介護休業等に関する規程の一部改正 ク 児童発達支援事業所の整備 ケ 平成27年度補正予算
	第3回 平成28年3月25日(金) 場所：浜松市役所 第3委員会室	6人	決議事項 ア 組織規程等の一部改正 イ 会計規程の一部改正 ウ 職員給与規程等の一部改正 エ 平成27年度補正予算 オ 平成28年度事業計画 カ 平成28年度予算 キ 評議員の委嘱 ク 施設長等の任命
(2) 評議員会	第1回 平成27年5月13日(水) 場所：浜松市発達医療 総合福祉センター 文化棟 ホール	10人	決議事項 ア 平成26年度事業報告 イ 平成26年度決算報告

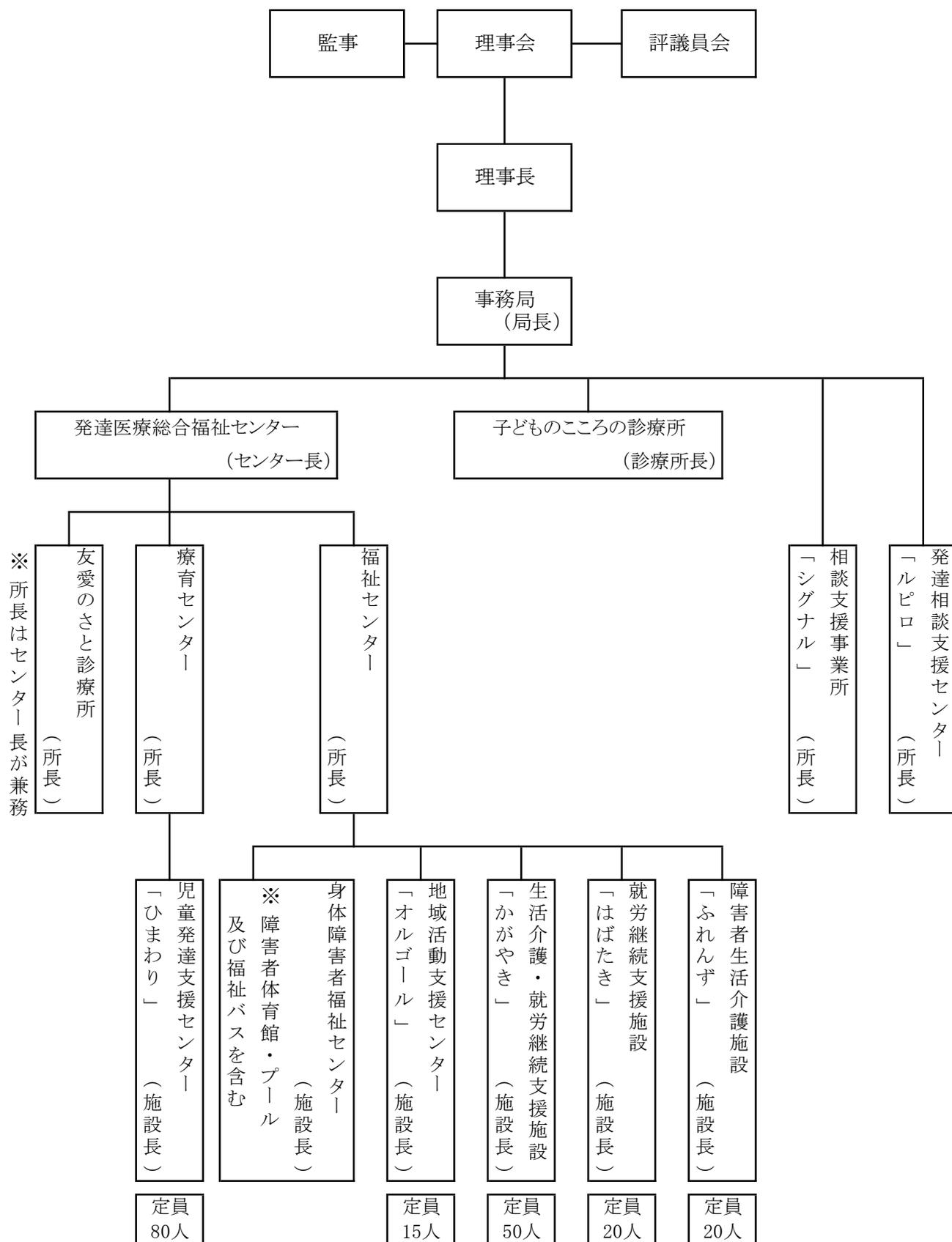
(2) 評議員会	第2回 平成27年12月4日(金) 場所: 浜松市役所 第3 委員会室	10人	決議事項 ア 児童発達支援事業所の整備 イ 平成27年度補正予算
	第3回 平成28年3月15日(火) 場所: 浜松市役所 第3委員会室	11人	決議事項 ア 平成27年度補正予算 イ 平成28年度事業計画 ウ 平成28年度予算

2 監査

区 分	実施年月日	監査人	監 査 内 容
(1)期末監査	平成27年5月11日(月)	法人監事	平成26年度決算監査(会計及び業務監査)
(2)中間監査	平成27年11月5日(木)	法人監事	平成27年度中間監査
(3)指導監査	平成27年9月2日(水)	浜松市 福祉総務課	児童福祉法第46条の規定による平成27年度社会福祉 法人指導監査 児童発達支援センター「ひまわり」

IV 法人組織・職員構成

【 1 】 法人組織



【 2 】 職員構成

(平成28年3月31日現在)

施設等 職種	事務局長	事務局	発達医療総合福祉センター										子どものこころの診療所	計
			相談支援事業所 「シグナル」	発達相談支援センター 「ルピロー」	友愛のさと診療所	療育センター	福祉センター							
							児童発達支援センター 「ひまわり」	身体障害者福祉センター	地域活動支援センター 「オールドゴール」	生活介護・就労継続支援施設 「かがやき」	就労継続支援施設 「はばたき」	障害者生活介護施設 「ふれんず」		
支援員	1	5 (2)	5 (4)	2 (3)	1 (4)		3 (7)	1 (13)	2 (3)	6 (11)	2 (3)	3 (10)	3 (3)	34 (63)
医師					3 (10)								2 (6)	5 (16)
薬剤師								1						1
保健師		1			1									2
看護師					3 (1)		1 (1)					1 (2)	1 (1)	6 (5)
臨床心理士		1	(1)	4 (4)		4 (6)	1 (1)						1 (6)	11 (18)
診療放射線技師					1									1
臨床検査技師					1									1
言語聴覚士						3							2 (1)	5 (1)
理学療法士						3						(1)		3 (1)
作業療法士						3 (1)	1							4 (1)
視能訓練士						1								1
管理栄養士							(1)							(1)
保育士			3 (1)				12 (17)						1	16 (18)
計	1	7 (2)	8 (6)	6 (7)	10 (15)	14 (7)	18 (27)	2 (13)	2 (3)	6 (11)	2 (3)	4 (13)	10 (17)	90 (124)

※ ()内の数字は非常勤医師、再雇用職員、準職員及び臨時職員の数で外書き

※ 産休・育休の代替職員は含まれていない

○ 資格保有者数

社会福祉士		2	5 (2)	2 (1)	1		(1)	(1)	1	1 (3)	1	1	2 (1)	16 (9)
精神保健福祉士				1				(1)		(1)			2	3 (2)
介護福祉士			1 (2)				1 (1)	2	(1)	2 (2)	(1)	3 (8)		9 (15)

※ ()内の数字は再雇用職員、準職員及び臨時職員の数で外書き

※ 重複資格保有者を含む